

2022年度 施策評価シート(2021年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	産業労働部 観光課
重点戦略	II 地域を支える産業の振興		
戦略プログラム	観光振興プログラム		
施策名	【重点】滞在型観光の推進		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	観光消費額	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	1,300	1,600	1,600	1,750
現況値	1,737億円/年(2015~2019年の平均)	実績値	1,134			
目標値	1,750億円/年	達成率	87.2%			
備考		達成度	3			

指標名	観光入込客数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	1,200	1,500	1,500	1,600
現況値	1,579万人/年(2015~2019年の平均)	実績値	1,099			
目標値	1,600万人/年	達成率	91.6%			
備考		達成度	3			

指標名	延べ宿泊者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	400	500	500	600
現況値	552万人/年(2015~2019年の平均)	実績値	371			
目標値	600万人/年	達成率	92.8%			
備考		達成度	3			

3 関連する事業名

- ・岡山 destinations キャンペーン事業
- ・おかやま着地型旅行商品造成販売事業
- ・教育旅行誘致推進事業

4 施策達成レベル

3.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

岡山 destinations キャンペーンプレキャンペーンを通じて、新たな旅のニーズを踏まえつつ、朝と夜の楽しみ方や旬のフルーツを楽しめる特別な企画を用意し、全国からの滞在を図る旅行商品の造成等に取り組んだものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、観光消費額、観光入込客数、延べ宿泊者数とも前年度より減少した。

6 今後の施策推進に向けての課題

2022年度の岡山 destinations キャンペーンを契機に観光需要喚起策を展開することで滞在につなげ、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の回復に向けた誘客の促進を図る。

2022年度 施策評価シート(2021年度実績)

1 評価施策名

担当部課室 産業労働部 観光課

重点戦略	II 地域を支える産業の振興
戦略プログラム	観光振興プログラム
施策名	【重点】多様な主体と連携した魅力発信

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	観光入込客数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	1,200	1,500	1,500	1,600
現況値	1,579万人/年(2015~2019年の平均)	実績値	1,099			
目標値	1,600万人/年	達成率	91.6%			
備考		達成度	3			

3 関連する事業名

- ・ターゲット別おかやまの観光情報発信事業
- ・広域観光推進事業

4 施策達成レベル

3.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

隣県と連携したドライブマップ作成及びPRのほか、NEXCOと連携した高速道路を利用した情報発信、旅マエの情報収集として「食」に焦点を当てた県外からの旅行者向け冊子の配布など、ターゲットを絞った誘客に取り組んだ。

6 今後の施策推進に向けての課題

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光需要の回復に向け、DMOや近隣県、民間企業等の多様な主体と連携し、引き続きターゲットを絞った岡山の魅力を効果的かつ継続的に発信することで、一層の認知度向上及び誘客の促進を図る。

2022年度 施策評価シート(2021年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	産業労働部 観光課
重点戦略	II 地域を支える産業の振興		
戦略プログラム	観光振興プログラム		
施策名	【重点】国・地域の特性を踏まえたインバウンド戦略の展開と航空ネットワークの拡充		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	外国人延べ宿泊者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	100	150	300	487
現況値	487千人/年(2019年)	実績値	22			
目標値	487千人/年	達成率	22%			
備考	観光庁「宿泊旅行統計調査」	達成度	1			

指標名	岡山桃太郎空港の国際線利用者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	2	8	16	26
現況値	26万人/年(2019年度)	実績値	0			
目標値	26万人/年	達成率	0%			
備考		達成度	1			

3 関連する事業名

- ・空路利用促進事業
- ・Visit Okayama推進事業
- ・瀬戸内ブランド推進事業

4 施策達成レベル

1.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

新型コロナウイルス感染症の収束後に旅行先として本県を選んでもらうよう、体験型コンテンツの造成や受入環境の整備、SNSを活用した情報発信等に取り組むとともに、近隣県等との連携によりオンラインツアーやオンラインを活用した商談会等を開催した。こうした施策を実施したものの、厳しい入国制限が続き、2021年の外国人延べ宿泊数は21,900人(前年比70.5%減、前々年比95.5%減)となった。

6 今後の施策推進に向けての課題

観光地における感染症対策の情報や、魅力ある観光地等を多言語サイトやSNSを活用して発信するとともに、体験型コンテンツ造成などの受入環境の充実に取り組み、誘客可能となった国・地域から、その国・地域の特性に応じたプロモーション等を展開し、インバウンドの回復に取り組む必要がある。

2022年度 施策評価シート(2021年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	土木部 都市計画課
重点戦略	II 地域を支える産業の振興		
戦略プログラム	観光振興プログラム		
施策名	【重点】岡山後楽園の魅力づくり		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	岡山後楽園の入園者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	510	680	765	850
現況値	849千人/年(2015~2019年度の平均)	実績値	268			
目標値	850千人/年	達成率	52.5%			
備考		達成度	2			

3 関連する事業名

- ・岡山後楽園魅力向上事業
- ・岡山後楽園・岡山城連携推進事業

4 施策達成レベル

2.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

新型コロナウイルス感染症の影響により、年間開園日数の3分の1を超える133日間の休園や多くのイベントを中止せざるを得ない状況ではあったが、魅力向上や賑わい創出を図るため、特別な空間での和文化体験事業や年中行事等を行った。なお、幻想庭園については、8月1日から6日までのみの開催となった。
また、二色が岡景観復元整備事業や亭舎の茅葺き屋根の葺き替え工事等を行い、文化財庭園の保存、継承に努めた。

6 今後の施策推進に向けての課題

岡山後楽園・岡山城等連携協議会での協議や、後楽園魅力向上委員会からの提言等を踏まえ、コロナの感染状況等を注視しながら、さらなる魅力づくりに努め、入園者の回復に努める必要がある。

2022年度 施策評価シート(2021年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	環境文化部 自然環境課
重点戦略	II 地域を支える産業の振興		
戦略プログラム	観光振興プログラム		
施策名	【推進】観光資源としての自然や文化の積極的な活用		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	文化財保存活用地域計画作成着手市町村数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	1	3	6	9
現況値	2市町村(2019年度)	実績値	2			
目標値	11市町村	達成率	200%			
備考	2021年度: 4市町村(達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	5			

指標名	自然公園利用者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	1,105	1,140	1,175	1,210
現況値	1,100万人(2018年度)	実績値	721			
目標値	1,210万人	達成率	65.2%			
備考		達成度	※1			

3 関連する事業名

・観光客アトラクト自然公園withコロナ事業

4 施策達成レベル

3.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

関係自治体や団体の協力を得ながら、自然公園施設の再整備(案内板等)などを行うとともに、蒜山エリアのガイド等を対象にした研修による人材育成など、誘客の促進に向けた取組を行った。

6 今後の施策推進に向けての課題

誘客の促進に向けて、さらなる施設整備を行うとともに、研修で得られた知識やスキルの活用により、ガイドのさらなる育成を図る必要がある。

2022年度 施策評価シート(2021年度実績)

1 評価施策名

担当部課室 土木部 港湾課

重点戦略	II 地域を支える産業の振興
戦略プログラム	観光振興プログラム
施策名	【推進】港を中心としたにぎわいの創出

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	宇野港へのクルーズ客船の寄港回数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	3	6	12	25
現況値	22回(2019年)	実績値	0			
目標値	25回	達成率	0%			
備考		達成度	1			

3 関連する事業名

- ・宇野港利用促進事業

4 施策達成レベル

1.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

新型コロナウイルス感染症の影響によりクルーズ客船の寄港実績は0であったが、今後のクルーズ客船の航路誘致のため、宇野港航路誘致推進協議会に対する支援やポートセールス、宇野港の認知度を高めるための雑誌への広告掲載に取り組んだ。

6 今後の施策推進に向けての課題

クルーズ客船の寄港再開のためには、船内での新型コロナウイルス感染症対策が不可欠であることから、保健福祉部を含む医療関係者や港湾関係機関と連携して、クルーズ客船寄港時の感染症対策を確立するとともに、今後のクルーズ客船寄港の早期再開・回復に向け、ポートセールス等にも取り組む。

2022年度 施策評価シート(2021年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	産業労働部 観光課
重点戦略	II 地域を支える産業の振興		
戦略プログラム	観光振興プログラム		
施策名	【推進】サイクリングを通じた観光振興		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	ハレいろサイクリング専用ホームページページビュー件数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	146,000	154,000	162,000	170,000
現況値	129,134件(2019年度)	実績値	108,131			
目標値	170,000件	達成率	74.1%			
備考		達成度	2			

3 関連する事業名

・おかやまハレいろサイクリングツアー促進事業

4 施策達成レベル

2.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

2017年度より「ハレいろサイクリングOKAYAMA」専用WEBサイトを開設し、推奨8ルートを中心に魅力発信を行うとともに、サイクリング情報誌や観光情報誌等を通じて、情報発信を行ってきた。2021年度は、初心者でも手軽にサイクリングを楽しむことができるイメージ動画を制作し、県内及び近隣県を中心とした需要喚起につながる取組を行った。また、大阪で開催のサイクリングイベントに出展し、関西圏在住のサイクリストに対してのPRを行い、認知度向上を図った。

6 今後の施策推進に向けての課題

大阪でのイベントで実施したアンケート結果で得られた、県内のサイクリングルートの認知度が低いことや、推奨8ルートの利用実態が把握できていないという課題を踏まえ、2022年度はスタンプラリーを実施し、県内外のサイクリスト等に向けた情報発信を行う。また、スタンプラリー参加者から利用実態を把握し、その情報などを基に、次年度以降の事業展開につなげる。